



平成28年 9月 1日
奈良市子ども政策課

平素は奈良市の教育・保育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
6月28日に開催いたしました説明会の概要をまとめましたので、お配りさせていただきます。

今後も継続して説明会の開催、お便りの配付等を行いますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、説明会以降に保護者の皆様からいただいている再編に関しての意見・要望につきましては、次回の説明会にて回答させていただきたいと考えています。

1 当日の説明内容について

(1) 奈良市の取り組みについて

- 奈良市では、全ての市立幼稚園と市立保育園を対象に、あらゆる手法を用いて「幼保連携型認定こども園」への再編を進めています。再編を進めることにより、適正な規模での教育・保育の実施と、多様化する教育・保育ニーズに対応していきます。
- 平成28年4月時点では、市立9園、私立5園の認定こども園が運営されています。

(2) あやめ池幼稚園の今後の方向性について

- 園児の減少傾向は今後も変わらないと考えており、平成31年4月を目途に伏見幼稚園と統合するとともに、伏見幼稚園舎を活用し、認定こども園へ移行する方針です。
- あやめ池幼稚園としての園児募集については、伏見幼稚園舎に移動することを前提に、平成30年4月入園分まで継続する予定です。

(3) 認定こども園について

- 認定こども園は、従来の幼稚園児、保育園児が1つの施設の中で互いに支え合い、育ち合える子ども主体の教育・保育施設です。特に3歳児からは、保護者の就労等の状況に関わらず、施設を利用することができます。
- 認定こども園に移行しても、保育料が高くなることはありません。
- 認定こども園では、従来の未就園児クラスを拡充し、地域の子育て支援の拠点をめざします。

2 当日いただいた主なご質問等と市の考え方について

(1) あやめ池幼稚園の方向性に関するもの

Q1 あやめ池幼稚園の園児募集は平成30年4月まで継続されるとのことですが、再編されるまでにあやめ池幼稚園で3年保育を行ってもらえないでしょうか。また、こども園で行われるような子育て支援を再編されるまでに実施してもらえないでしょうか。

A1 3年保育や子育て支援のニーズに応えるためには、施設の統廃合を行い、新たな財源や人材を生み出すことが必要です。そこで、奈良市では、すべての市立幼保施設を対象に、あらゆる手法を用いて認定こども園への再編を進めています。そのため、あやめ池幼稚園単体で、3年保育やこども園と同じような子育て支援を実施することは、申し訳ありませんが、現状では困難です。

Q2 こども園に移行した場合に幼小連携はどうなるのでしょうか。あやめ池から通う子どもは、あやめ池小学校に通うので、あやめ池小学校とも連携ができるのでしょうか。

A2 奈良市では、各小学校に隣接する形で市立幼稚園を概ね設置してきましたが、こども園の設置にあたっては、他施設との統合という形式をとっているため、進学する小学校の隣接ではなくなることが想定されます。小学校との連携は、教育・保育施設の種類に関わらず重要なものであることから、こども園移行後も引き続き小学校との連携に取り組んでいます。例えば佐保台幼稚園と左京幼稚園を再編し一体化した左京こども園では、佐保台小学校・左京小学校の両小学校との連携を行っています。

(2) 伏見幼稚園との統合に関するもの

Q1 伏見幼稚園に通うとなると通園距離が延びるため徒歩での通園が出来なくなります。その場合に自転車での通園が考えられますが、自転車を購入するための補助等で通園の負担をカバーしてもらえないでしょうか。

A1 通園に伴う負担増は、再編にあたってのデメリットであると理解しています。しかし、自転車の購入補助等は、申し訳ありませんが、昨今の市の財政状況から実施は困難です。そのため、こども園移行にあたり、駐輪場や駐車場の整備を行うことで対応させていただきたいと考えていますので、ご理解のほど、よろしくお願いします。

Q2 運動会などの行事の際は、家族で園まで行くことになると思いますが、どうやって行くのでしょうか。例えば車で行く場合に駐車スペースなどはあるのでしょうか。

A2 行事の際の駐車スペースにつきましては、例えば、市立保育園では、行事の際は近隣のコインパーキングや小学校などの市の施設に駐車していただいたり、保護者会で駐車場を賃貸借していただいたりしています。伏見幼稚園舎にはこども園移行に伴い、送迎用の駐車場の整備を予定しておりますが、駐車台数は限られていますので、行事の際の駐車スペースについては、今後検討していくこととなります。

(3) その他

Q1 伏見幼稚園との再編の問題点はあやめ池からの距離が遠いことだと思います。そこで、学園南保育園と再編し、あやめ池幼稚園を分園として活用することは考えられないでしょうか。

A1 学園南保育園につきましては、三碓幼稚園と再編することで、学園南保育園舎を活用し、認定こども園へ移行する方針です。あやめ池幼稚園と学園南保育園を再編する方向性はありませんが、奈良市の市立幼保施設には、園区はありませんので、学園南保育園舎を活用し移行する認定こども園に申し込んでいただくことも可能です。ただし、入園の際には定員がありますので、必ず入園できるものではありません。

市立幼保施設の再編に関する問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課 (市役所中央棟3階)

(担当) 柏木 ・ 北野

[TEL] 0742-34-4792 [FAX] 0742-34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[市立幼保施設の再編に関する市のホームページ]

<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/00000000000000/1366066836305/index.html>

